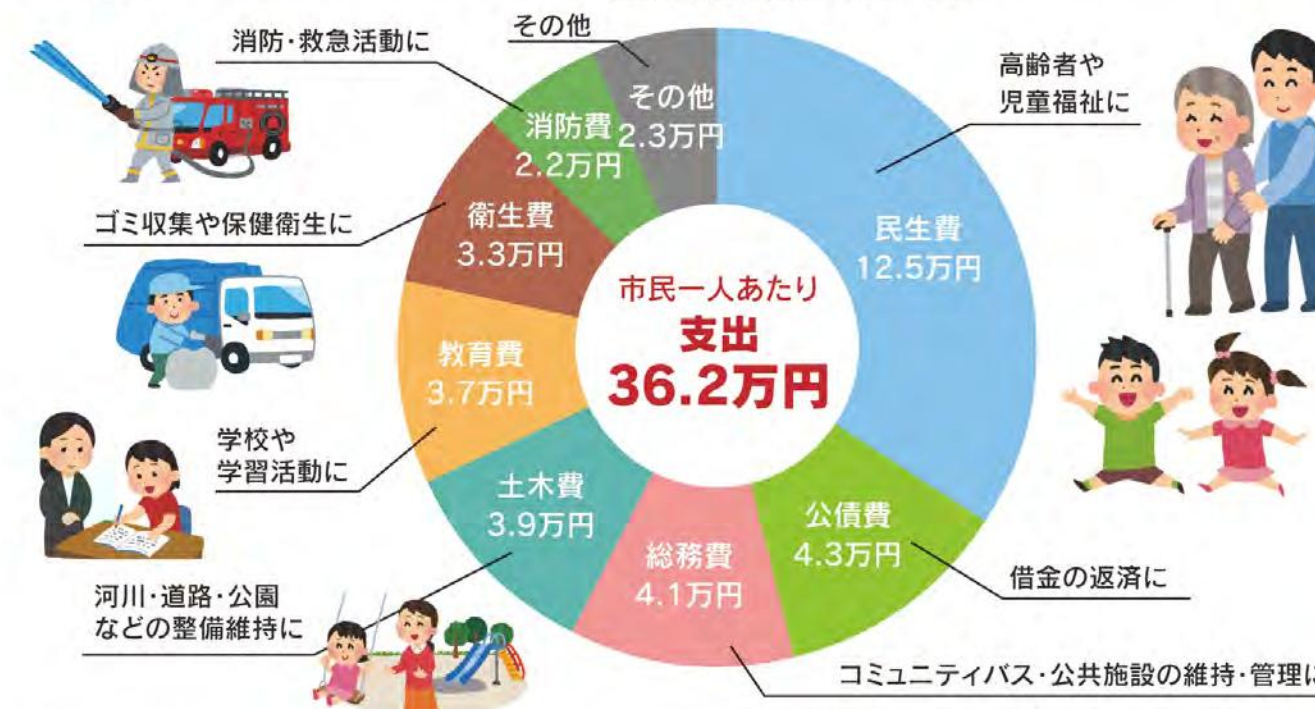


# 令和元年度 決算審査

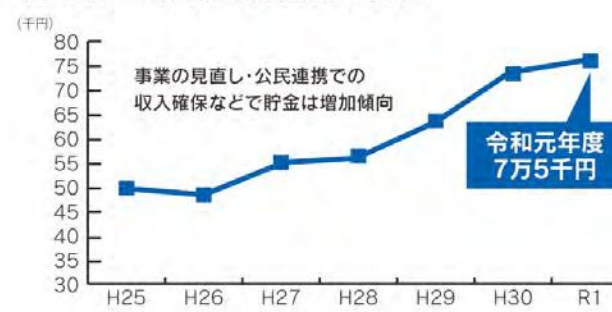
毎年9月議会では、昨年度の税の使い道が効果的に、適正に使われているかチェックを行っています。決算審査は来年の予算につなげるための議会の重要な仕事です。

## ■市民一人当たり支出の内訳

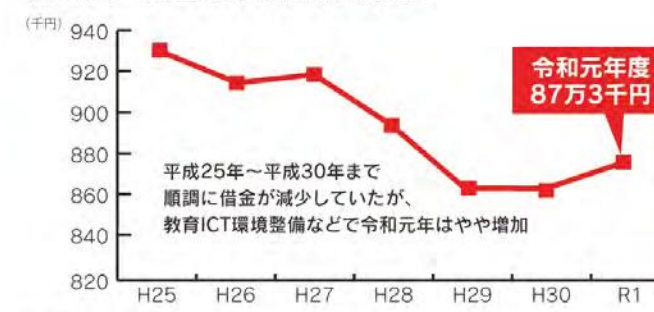
令和元年度の一般会計・特別会計・上下水道事業会計の金額詳細については、11月号の市広報に記載されています。



## ■市民一人当たり貯金額の推移



## ■市民一人当たり借金額の推移



## 決算特別委員会 分科会

総務安全・教育福祉・都市経済の分科会に分かれ、税の使われ方に「無駄はなかったか」「適正に使われているか」という視点から全事業について審議しました。

|          |          |          |      |
|----------|----------|----------|------|
| 総務安全 分科会 | 教育福祉 分科会 | 都市経済 分科会 |      |
| 意見表明結果   | 8人中8人賛成  | 6人中5人賛成  | 賛成多数 |

## 決算特別委員会 全体会

上記3つの分科会で審査した内容の報告を受け、決算特別委員会全体会で議案として審査しました。

### <反対意見>

- 公共用地を民間に売却、公共施設の運営が民間に委託されている。
- マイナンバーを推進する予算が組み込まれている。
- 駅西事業などに多額の費用が盛り込まれている。
- 水道料金に消費税が課されている。
- 幼保無償化の財源が消費増税分で賄われている。

### <賛成意見>

- 防災拠点施設・デジタル回線無償の整備がすすんでいる。
- 6歳までの未就学児の医療費の窓口負担がなくなった。
- 小学校・幼稚園の普通教室へのエアコン設置が進んでいる。
- 桑名駅周辺の整備が少しずつ進んでいる。
- 補助金の適正化・使用料・手数料の見直しが進み、財政指標にも明るい兆しが見えてきた。

採決結果 **賛成多数で可決**

## 本会議

決算特別委員会での審査結果を参考に本会議において議決しました。

採決結果 **賛成多数で可決**

## 委員会活動報告

議会で、市が行う事業の一部について、委員会ごとに評価して改善点がある場合は指摘して、その指摘に対する改善状況の検証を次年度行っています。令和2年度は、令和元年度に評価した事業に対する検証を行っています。

### 総務安全委員会 <地域コミュニティ推進事業>

#### まちづくり協議会の設立の推進

同じ市であっても、地域ごとに歴史や環境、地元の課題は異なります。地域で暮らしが豊かになることを、地域の特色をいかしたよりよいまちにするための組織が「まちづくり協議会」です。

※昨年度の評価は「一部不適正」でした。その内容に対して改善できているか検証しました

- 昨年度の課題** 地域をけん引する議員の育成が必要!
- 今年度の検証結果** 計画どおりに事業が進んでいる地区もあり、地域をけん引する議員の育成が十分でないことが原因の1つでは、新たに専門家を呼んで事業のアドバイスを受ける予定になっているので、その効果に期待するが、もっともっと研究してやり方を考えてほしい。
- 昨年度の課題** まちづくり協議会の活動場所の確保が必要!
- 今年度の検証結果** 委員会からの要望に対して市から「地区からの要望に合わせて、学校などの公共施設の使用についても協議、検討していく予定」との回答、今後の展開に期待!
- 昨年度の課題** まちづくり協議会が柔軟に使い道を決められる交付金が必要!
- 今年度の検証結果** 検討はしているが、具体的なことはまだ決まっていない状況。一律に交付するだけではなく、地域の課題に応じた交付も必要では、早く具体的な交付金の仕組みを公表するよう強く要望!

### ☆注目の取り組み

藤が丘まちづくり設立準備委員会では、街路樹の管理を市と協同で行う「委任管理契約」を結び、「自分たちのまちを自分たちできれいに」と樹木の剪定などを行う先進的な取り組みを行っています。

### 教育福祉委員会 <福祉総合相談事業>

#### あらゆる相談に対応できる窓口の拡充

介護・障害・子育てなどで、福祉に関する総合的な相談を受け付けられる窓口として2017年に「大山田なんでも相談センター」が開設しました。

※昨年度の評価は「おおむね適正」でしたが、今年度、拡充が必要な事業の進捗について検証しました

- 昨年度の課題** 総合的な相談に対応できる議員の配置が必要!
- 今年度の検証結果** 多度地区・長島地区に新たな相談センターを開設し、市民が相談しやすい環境を作ったことは評価できる。センターの人員不足については、まだ解決とは言えないので今後も注視が必要!
- 昨年度の課題** プライバシーに配慮した相談スペースが必要!
- 今年度の検証結果** 空き部屋をうまく利用して、個人情報保護の対策ができていることを評価!
- 昨年度の課題** 相談窓口をわかりやすく整理することが必要!
- 今年度の検証結果** 相談窓口を持っている桑名市社会福祉協議会とは連絡がきちんと取れており、会議などでの情報交換も行われていることを評価! 今後はどの窓口でできるのかなどの役割の違いを市民に周知していくことが大切!

### 都市経済委員会 <竹資源循環創出推進事業>

#### 竹資源の利活用および竹林の整備

桑名の地域資源である「竹」を利用し、竹林の整備をしながら、農産品や新たな加工品の創出ができないか「産・官・学」の協同で研究を行っています。

※昨年度の評価は「おおむね適正」でしたが、今年度、改善が必要な事業の進捗について検証しました

- 昨年度の課題** 販路拡大のため企業参入しやすい仕組みづくりが必要!
- 今年度の検証結果** 竹チップの取割や活用方法が定まっておらず、民間業者との協定も調整中であり、進捗は芳しくない。今後は、行政が様々な団体との橋渡しの役割を積極的に担うべき! また、市のイベントや子供たちが興味を持てるような取り組み、竹の歴史や美術作品への活用など、幅広い方面に輪を広げていくことが必要。
- 昨年度の課題** 個人の財産である竹林の管理について、公費に依存しすぎない仕組みづくりが必要!
- 今年度の検証結果** 公費依存解消の抜本的な解決策は今のところ見当たらない。放棄竹林解消に向けて、産業界・行政・学校・金融機関が連携して、課題解決に立ち向かうことが必要!



※竹を粉砕して竹チップを作っている様子

2020年(令和2年)

12月1日号

第28号

# くわな市議会だより



## 桑名市独自の新型コロナウイルス感染症対策 第6弾 予算概要

### 新しい生活様式

#### オンライン申請及び窓口のキャッシュレス化の導入費用(57万円)

- 住民票交付について、スマートフォンにダウンロードした専用アプリから申請することができるようになります。マイナンバーカードで本人確認を行った上で申請し、クレジットカードにて手数料の決済をおこなうと、後日郵送にて住民票が送られてきます。
- 市役所本庁舎1階戸籍・住民登録課にて、来年2月からキャッシュレスで手数料の支払いが行えるようになる予定です。

#### オンライン検診予約システムの導入費用(216万円)

集団がん検診について、オンラインで申し込みができるようになります。簡単に申し込みができるようになることで、検診の受診率が上がり、それによりがんが早期発見・早期治療できるようになることが目的です。

#### WEB会議の体験会の開催費用(22万円)

市民活動団体に対してWEB会議の体験会を実施します。

### 議会チェック!

市議会議員は、市から提出された予算が適正なのかを判断するため厳しいチェックを行っています!

オンライン申請ができるようになってからもマイナンバーカードがないと申請できない。マイナンバーカードを速やかに作ってもらえるようもって市民に働きかけを行うべき。

せっかく仕組みを作っても、市民に周知されなければ意味がない。広報活動を積極的に行うべき。

スマートフォンやパソコンを使用するのが難しい方もいる。その方々に対してもしっかり配慮したシステム変更してほしい。

### 学校教育での感染対策

#### GIGAスクールサポーター配置および遠隔学習用機器購入費(1,247万円)

- GIGAスクール構想の実現にむけて、GIGAスクールサポーターを配置し、遠隔学習用Webカメラを購入します。
- 今年度中に整備される1人1台タブレットを平常時のほか、休校時や長期休暇中の自宅学習に使用するため、就学援助受給者のうち自宅にWiFi環境がない児童生徒に対してモバイルルータを貸与します。

#### 小中学校デジタルドリル購入費(1,644万円)

新型コロナウイルス感染症再拡大への備えとして、デジタルドリルの導入により、休校などが行われた場合の対応を可能にするともに、児童生徒一人一人の学習習熟度に応じた個別最適化された課題を提供します。

#### 特別支援 入出力支援装置・分身ロボット購入費(94万円)

肢体等に障害のある児童生徒がタブレットを使用するための視線を動かすことで文字が入出力できる「入出力支援装置」や、療養中の児童生徒が自宅や病院から授業に参加できる分身ロボット「OriHime」等を購入・リースします。

#### 修学旅行キャンセル関係事業費(2,273万円)

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、やむを得ず就学旅行をキャンセルした場合の費用を補助します。

### イベント 感染対策

#### 成人式 分散開催費用(84万円)

密を防ぐため、成人式式典を2会場にて分散開催します。

#### 公共施設 サーマルカメラ設置費用(121万円)

多数が集まるイベントにおいて、検温をスムーズに行うためにサーマルカメラを2台用意します。

### 公共交通 感染対策

#### コミュニティバス等感染対策費用等補助金(22万円)

バス1台あたり10万円を上限に補助します。

#### 公共交通機関 感染拡大防止対策促進事業費(100万円)

1事業者あたり10万円を上限に補助します。

### 救急・医療 感染対策

#### 緊急出場時に使用する消耗品費(218万円)

新型コロナウイルス対策への使用により不足した備蓄品を購入します。

#### オゾンガス式除染装置購入費(452万円)

救急車の新型コロナウイルス感染拡大防止用として購入します。

### 地域経済の活性化

#### キャッシュレス決済PayPayポイント還元(1億1,467万円)

市内の中小規模店舗にてPayPay使用で25%が還元されるサービスを行いました。対象期間:令和2年11月1日~11月30日



#### 桑名商工会議所等が実施する「くわなプレミアム付得とく商品券」への補助(6,200万円)

5,000円、1,000円分のプレミアムがつく商品券を販売します。申込期間:令和2年11月1日~11月15日(申し込み締切) 使用期間:令和2年12月1日~令和3年3月31日



#### 市内事業者等における感染拡大防止対策等への補助(2億500万円)

市内の事業者の感染防止対策や業務改善・売上向上につながる取組に必要な経費を補助します。申込期間:令和2年10月12日~12月15日 補助上限額:1業者あたり10万円

## 桑名市防災拠点施設が星見ヶ丘に完成!!



避難施設としての利用、防災教育や支援計画、オリンピックでの物価高騰に伴う入札不調など多くの議論を経て、この度完成となりました。特に大規模災害時に被災地域外からの救援物資を受け入れ、分配をおこなう桑名市の防災の要の施設となります。

## 議会いきいきトークピックアップ

令和2年5月8日に開催した「議会いきいきトーク」において、「桑名市私立保育園連盟」様より給食費について、「公立保育園と同じメニューで調理しているが、材料の調達方法が公立と違うため、側面に費用負担が生じている」というお困りの声を聞かされた。6月定例会にて、議員が私立保育園の現状について質疑を行い、改めて私立保育園の支援について市に検討するよう求めた。それを受けて、9月議会にて私立の保育園に対して1人当たり「300円/月」の補助を行うことを提案。市議会が可決しました。

今後も、市民の皆様からいただく声を議員が市政へダイレクトに届けていきます!

### <議会いきいきトーク開催要領>

- 市議会では、市民の皆さんと直接対話を図るため、「議会いきいきトーク」を開催しています。
- 原則5人以上の団体・個人の集まりが対象です。
- 議員が直接向いて話をうかがいます。
- ☆うかがった意見をもとに、住民ニーズの集約・議会活動の充実を図ります。
- ※詳細は桑名市議会事務局まで 0594-24-1304

### 議会報告会開催のお知らせ

- 日時/令和2年12月4日(金) 18:30~
- 内容/新型コロナウイルス感染症と与える市民生活への影響について

※入場料・事前申し込みは不要です。皆様のお越しをお待ちしております。 ※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、中止になる場合がございます。

### 開催場所

- NTNシティホール(3階大会議室)
- 大山田まちづくり拠点施設(大研修室)
- 多度まちづくり拠点施設(講堂)
- 長島まちづくり拠点施設(2階大ホール)

### 新型コロナウイルス感染症対策のため下記のとおり協力ください

- 名簿に氏名、住所、連絡先をご記入ください
- 出入口で手指を消毒ください
- 飛沫感染防止のためマスクを着用ください(マスクは各自でご準備ください)
- 開演をあげてご参加ください

### ご意見・お問い合わせ

## 桑名市議会

〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地 電話:0594-24-1304 FAX:0594-24-1359

メールアドレス:gikajim@city.kuwana.lg.jp



桑名市議会HP

表決結果等の市議会の詳しい情報は桑名市議会のホームページをご覧ください。

桑名市議会

検索

<発行>桑名市議会 <編集>広報広聴委員会



